

作成日 2017年6月9日

安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称	次亜塩素酸水 (150 ~ 200 ppm)	
会社名	新日本化成株式会社	
住所	千葉県市原市五井9039	販売者：三笠産業株式会社
電話番号	0436 - 25 - 2300	〒340-0043 埼玉県草加市草加5-6-10
FAX 番号	0436 - 25 - 3603	tel (048)941-8215
		fax (048)943-4897

2. 危険有害性の要約

GHS 分類	物理化学的危険性	区分外
	健康に対する有害性	急性毒性 (経口) 区分外
		急性毒性 (経皮) 区分外
		眼に対する重篤な損傷・眼刺激 区分外
		呼吸器感作性 区分外
		生殖毒性 分類できない
		特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露) 区分外
		特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露) 区分外
環境に対する有害性	水生環境有害性物質・急性	区分外
	水生環境有害性物質・慢性	区分外
ラベル要素	なし	
絵表示又はシンボル	なし	
注意喚起語	なし	
危険有害性情報	眼、呼吸器又は皮膚を刺激するかもしれない。	
注意書き	使用前に取扱説明書を入手すること。	
【安全対策】		
【救急措置】		
大量に飲み込んだ場合	水を飲ませること。	
大量に眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。 次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。	
大量に皮膚に付着した場合	必要なし	
【保管】	直射日光を避け、換気の良い冷暗所で密栓し保管すること。	
【廃棄】	廃棄する場合は、10 倍程度に希釈し、土中若しくは下水に廃棄すること。	
【使用上の注意】	安全データシートを参照してください。	

3. 組成及び成分情報

化学物質	単一製品・混合物の区別	混合物
	化学名又は一般名	次亜塩素酸水
	分子式 (分子量)	HOCl (52.46)
	CAS 番号	7790 - 92 - 3
	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	該当しない
	主成分	次亜塩素酸 (HClO)
		次亜塩素酸イオン (ClO ⁻)
		ナトリウムイオン (Na ⁺)

	塩化物イオン (Cl ⁻)
	純水 (H ₂ O)
濃度又は濃度範囲	次亜塩素酸水 150 ppm ~ 200 ppm

4. 応急措置

吸入した場合	被災者が気分が悪い時は、空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	特になし
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合	水を飲ませること。
応急措置をする者の保護	特になし
医師に対する特別注意事項	特になし

5. 火災時の措置

消火剤	粉末消火薬剤、耐アルコール性泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水、水等
使ってはならない消火剤	なし
特有の危険有害性	燃焼ガスは発生しない。
特有の消火方法	火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消化する。消火作業員は可能な限風上から行う。
消火を行う者の保護	関係者以外は安全な場所に退避させる。消火作業では、適切な保護具 (手袋、眼鏡) を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置	作業には保護具 (手袋、眼鏡、マスク等) は必要としない。必要に応じた換気を確保する。
環境に対する注意事項	漏出物を河川や下水に直接流す場合は10倍程度に薄めて行う。
除去方法	少量な場合、ウエス、雑巾等で良く拭き取る。大量の場合、大量の水で洗い流す。
二次災害の防止策	床に濡れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	技術的対策 (局所排気・全体換気等)	特になし
	注意事項	眼への接触を避ける。 変質の原因となるため小分けした本剤を元の容器に戻さない。
保管	安全取扱い注意事項 安全な保管条件	作業の換気を行う。 製品の直射日光や凍結を避け、換気の良い屋内冷暗所で容器を密栓して保管する。
	安全な容器包装材料	製品容器に準ずる。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	未設定	
許容濃度 (ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	日本産衛学会 ACGIH	特に無し 特に無し
設備対策	特に必要なし	
保護具	呼吸器の保護具	特に必要なし
	手の保護具	特に必要なし
	眼の保護具	特に必要なし

皮膚及び身体の保護具 特に必要なし

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	形状	液体
	色	ほぼ無色
	臭い	微特異臭
	pH	pH5.0 ~ 6.5
融点・凝固点		-
沸点、初留点及び沸騰範囲		約100℃
引火点		無し
自然発火温度		無し
燃焼性(固体、ガス)		無し
爆発範囲		無し
蒸気圧		データ無し
蒸気密度		データ無し
比重(密度)		約0.99 ~ 1.01
溶解度	水溶解性	水と任意に溶解
	溶媒溶解性	有機物との接触により、成分濃度が低下しやすい。
オクタノール・水分配係数		データ無し
分解温度		40℃以上で急速に分解する。
粘度		2以下

10. 安定性及び反応性

反応性	自己反応性、水との反応性、自己重合性なし。
安定性	直射日光により成分が分解するので、直射日光を避けて保管運搬する。
避けるべき条件	酸類、塩類、溶剤類との接触。高温、凍結を避ける。
避けるべき材料	強酸
混触危険物質	強酸化剤との接触
危険有害な分解生成物	無し

11. 有害性情報

急性毒性	経口	毒性無し
	経皮	毒性無し
	吸入	毒性無し
皮膚腐食性・刺激性		毒性無し
眼に対する重篤な損傷・刺激性		毒性無し
皮膚感作性		毒性無し
呼吸器感作性		毒性無し
生殖細胞変異原性		情報無し
発がん性		認定されていない
生殖毒性		情報無し
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)		情報無し
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)		情報無し
吸引性呼吸器有害性		毒性無し

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	毒性無し
水生環境慢性有害性	毒性無し
残留性・分解性	残留性無し / 速やかに自然分解
生体蓄積性	蓄積性無し
土壤中の移動性	無し(速やかに自然分解)

13. 廃棄上の注意

内容物及び容器を、国際 / 国 / 都道府県 / 市町村の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制
国内規制 陸上規制情報

海上規制情報
航空規制情報
国連番号
IATA
IMDG
輸送上特定の安全対策及び条件

航空輸送はIATA 及び海上輸送はIMDG の規則に従う。
消防法、労働安全衛生法等に定められている輸送方法に従う。
船舶安全法に定められている輸送方法に従う。
航空法に定められている輸送方法に従う。
該当しない
該当しない
該当しない
輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。
転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

15. 適用法令

労働安全衛生法	該当しない
消防法	該当しない
化審法	該当しない
化学物質排出把握管理促進法	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
港則法	該当しない
船舶安全法	該当しない
航空法	該当しない
高圧ガス保安法	該当しない
海洋汚染防止法	該当しない
火薬類取締法	該当しない

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる最新の試料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また注意事項は通常の取り扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取り扱いをされる場合は用途、使用方法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。また、当社は、記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。